

大分県の「ポラリス児童クラブ」が最高賞を受賞

ぼうさい探検隊「キッズリスクアドバイザー賞」現地表彰式を開催

一般社団法人 日本損害保険協会大分損保会（会長：甲斐 友邦・東京海上日動火災保険株式会社大分支部長）では、2月26日(水)に「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」において、最高賞の一つである「キッズリスクアドバイザー賞」を受賞した大分県別府市のポラリス児童クラブ「防災6年探検隊」の表彰式を開催しました。当日、防災6年生探検隊はマスコミからの取材に元気に対応していました。

当協会では、第21回となる「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」を開催し、今年度は全国の小学校、子ども会、児童館等419団体から応募があり、1,413作品が寄せられました。

表彰式では、甲斐会長より、「避難所において、ペットの受入に違いがあるのを発見したことなど、マップ内容が評価されたとともに、まち探検を通じ、破損して見えにくくなっていた海拔表示板を別府市に提言したことも今回の受賞評価となった。」との講評がありました。また、児童に対して「このマップは、目で見てもわかりやすい工夫がされている。別府の方々に周知してほしい。」との話があり、防災6年探検隊を代表して、三浦さんが表彰状を受領されました。

続いて、大分県損害保険代理業協会 竹内会長より、代表の千綿さんに副賞が授与されました。当協会では、地域の防災意識向上のために今後も「ぼうさい探検隊」の活動を推進してまいります。



損保会会長から表彰状を受け取る三浦さん



代協会長から副賞を受け取る千綿さん



受賞者一同



NHKからの取材の様子